

男女平等推進センター パリテまつり

今・自分らしく輝く社会を

パリテとはフランス語で“平等な”という意味です。

時 1月28日(月)～2月8日(金) (パネル・作品展示)

□ イベント開催

時 2月2日(土)・3日(日)
午前10時～午後4時30分

場 住吉会館ルピナス



講演会

保育あり 手話通訳あり

日本の男女平等は どこまで来たか？

時 2日(土)午後2時～4時

場 4階大広間

講 上野千鶴子さん(社会学者^{ほか})

※整理券を配布します。

当日午後0時30分^{から}(1人1枚)



体験会

自分でできる予防医学・自力整体

保育あり 要申込

時 2日(土)午前10時～正午

場・定 4階大広間・40人(申込順)

講 森崎文子さん(自力整体ナビゲーター)

申 NPO法人ワーカーズコレクティブ ちろりん村

☎042-425-0788

コラージュを楽しもう 保育あり 要申込

タブレット体験会

時 2日(土) 午前10時～正午

場・定 3階機能訓練室・12人(申込順)

講 岸道子さん(シニア情報生活アドバイザー)

3Dを体験しよう 要申込

時 3日(日)午前10時～正午

場・定 3階機能訓練室・10人(申込順)

講 河村幹夫さん(シニア情報生活アドバイザー)

□ 共通

¥500円(テキスト代)

申 NPO法人セブロス ☎☎042-425-6090

✉ceproce@kch.biglobe.ne.jp

講座

多様性配慮の視点から見る 地域防災 保育あり

時 2日(土)午前10時～正午

場 2階研修室

講 小野修平さん(ジョージ防災研究所代表)

子どもに食べさせたくない 食品添加物パートⅡ 保育あり

時 3日(日)午前10時～正午

場・定 2階研修室・50人

講 八田純人さん(農民連食品分析センター所長)

キューバの歴史

※子ども連れ可

時 2日(土)午前10時～正午

場・定 4階大広間・50人

講 ビクトル・ロドリゲスさん

秘蔵写真が伝える市川房枝の魅力 －不屈の精神と笑顔の源泉 保育あり

時 3日(日)午後2時～4時

場・定 2階研修室・60人

講 岩尾光代さん(歴史ジャーナリスト)

カイロプラクティック健康講座 骨格からみた健康生活のお話パート2

時 3日(日)午後2時～4時

場・定 2階子育てグループ活動室・20人

講 玉井かなこさん(美腰カイロプラクター)

パパのはじめてのバルーンアート講座

※子ども連れ可 要申込

時 3日(日)午後2時～4時

場・定 3階機能訓練室・20人

講 こたばばさん(バルーンアーティスト)

申 西東京市パパクラブ ☎田崎090-9144-3328

カフェ・販売コーナー

時 2日(土)・3日(日)午前10時～午後4時30分

場 1階オープンスペース

内 喫茶・軽食、雑貨・生花販売

■どろんこ作業所(2日のみ)

鉢花、手作り陶器、小物、アクセサリ

■ワークステーションウーノ(2日のみ)

手作り焼き菓子・パン

■NPO法人 ラマーミトゥルの会(2日のみ)

紅茶、カップケーキ

■のぶの台所(3日のみ)

パン、焼き菓子、炊き込みご飯、手作り雑貨

■1 ROOM CAFEいろえんぴつ

飲み物、焼き立てミニワッフル、手作り小物

■マライアン

焼きビーフン、焼き肉まん、マンゴージュース^{ほか}

■パープルリボン・プロジェクトをすすめる会

手作り小物、雑貨

要申込 の表記されているイベントの
申込は、1月10日(休)から各申込先へ
※表記のないものは当日、直接会場へ

保育あり は、一時保育が利用できます。
申込は、1月7日(月)～18日(金)の平日に下記へ
▶同実行員会・男女平等推進センターパリテ(住吉会館ルピナス内)
☎042-439-0075・FAX 042-422-5375



多摩六都科学館 ナビ

開館25周年プレイベント 西東京市民感謝ウィーク



多摩六都科学館

時 1月22日(火)～27日(日)午前9時30分～午後5時
※在住・在勤・在学の方は入館料が半額(証明書を受付に提示)

□〈27日限定〉特産市 市にゆかりの名品を販売

時 1月27日(日)午前9時30分～午後5時

場 エントランスホール^{ほか}

□〈27日限定〉保谷駅南口より無料シャトルバス

時 1月27日(日)午前8時45分・9時40分・10時35分・
午後0時30分・1時45分

□パネル展示「生物多様性ってなあに？ ～西東京市編～」

国連でも課題とされる「生物多様性」について、西東京市内の生きものと環境を例に紹介します。

時 1月22日(火)～27日(日)

午前9時30分～午後5時



ロク サイエンス コラム

55

イノシシあれこれ

今年の干支は亥。動物を表すときは猪と書きますが、中国ではこの漢字はブタのことを指すそうです。ちなみに今から8,000年くらい前にイノシシを飼い慣らして家畜化したものがブタです。

日本にはニホンイノシシとリュウキュウイノシシの主に2種類が生息しており、本州で見られるのはニホンイノシシです。生息地は低山地から平地の森林や草地とされていますが、かつて西東京市内にもいたようで、2004年に行われた旧東大農場での生きもの観察会の記録に「牛舎の近くでイノシ

シの成獣を見た」という言葉が残されています。それ以降の目撃例はないようですが、今でも奥多摩の辺りではよく出没している話を聞きますので、意外と近いところに暮らしているのかもしれないね。



※参考「東大農場・演習林 生きものたちの20年」

場・問 多摩六都科学館 〒188-0014 芝久保町5-10-64・☎042-469-6100

■休館日 1月1日(祝)～3日(木)、8・15日(火)、21日(月)、28日(月)～31日(休)

「西東京市からのお知らせ」FM西東京(84.2MHz)

①午後0時45分～1時(月)～(日) ②午後8時～8時15分(月)～(金)

音声版「声の広報」も
作成しています

「広報西東京」をディジー版・CD版でお聞きになれます。
詳細は、谷戸図書館☎042-421-4545へお問い合わせください。

R70
古紙パルプ配合率70%再生紙を使用

VEGETABLE
OIL INK